



THE Y'S MEN'S CLUB OF KOBE PORT
KOBE PORT
 THE SERVICE CLUB TO THE YMCA

AFFILIATED WITH THE INTERNATIONAL ASSOCIATION OF Y'S MEN'S CLUBS
 "TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

Chartered May 8, 1988
 神戸ポートワイズメンズクラブ
 〒650-0001 神戸市中央区加納町 2-7-15
 神戸 YMCA 本部事務局
 Tel 078-241-7201
 Fax 078-241-7479
 E-Mail: houshi@kobeYMCA.org
 http://www.kobeYMCA.org/

第1例会 第2木曜日 7:00-9:00P.M.
 第2例会 第4木曜日 7:00-9:00P.M.

第 323 号
 2014 年 11 月

神戸ポートクラブ会長(CP) 森 恭子『チャレンジでチェンジを!』"Challenge to Change"

国際会長(IP) Isaac Palathinkal (インド) "Talk Less, Do More" 「言葉より行動を」

アジア地域会長(AP) 岡野 泰和 (日本) "Start Future Now" 「未来を始めよう、今すぐに」

西日本区理事(RD) 松本 武彦 (大阪西) 「響き合い、ともに歩む」 "To walk together, echoing each other"

六甲部部長(DG) 多胡 葉子 (宝塚) 「わたしとあなたのY'S ダムをYMCA と共に」 《ユース・交流・地域》

11月強調月間 **Public Relations Wellness**

ワイズデーの広報をして、ワイズメンズクラブの認知度を高めましょう。

加藤信一 広報・情報委員長 (京都 トップスクラブ)

Public Relations Wellness の月です。

多胡葉子六甲部部長を迎え、井内朋博さんの入会式執行により入会を歓迎し、姫路歴遊会顧問の芳賀一也さんをお迎えして「軍師官兵衛のお話」を聞きます。

<記>

日時: 2014年11月13日(木) 19時~21時

場所: 三宮センタープラザ西館 6階 8号室

会費: 2,000円 ドライバー: 民谷清ワイズ

開会点鐘: 森 恭子会長

ワイズソング斉唱: 一同

聖書朗読/祈祷: 西澤他喜衛ワイズ

井内朋博さん入会式: 森恭子会長 多胡葉子六甲部長、

会食・懇談

卓話: 「軍師官兵衛の話」 姫路歴遊会顧問 芳賀一也氏

11月の誕生者お祝い及び諸連絡、今月のうた

閉会点鐘: 森 恭子会長

<11月のお誕生者>

5日 水野 公子 ネット 14日 齋藤 敏子 ネット

23日 郡 美恵子 ワイズ 26日 坂本 淳子 ネット

<10月出席状況> 出席率: 89.5%

(出席総数) 17/19 (在籍会員数)

出席数: ワイズ 17 (内メイクアップ0)

メネット0、ゲスト2、ビジター0 計19名

<現在のファンド・累計>

	10月	累計
ニコニコ	2,000円	4,000円
物品販売	0円	4,500円

<今後の予定>

<神戸 YMCA チャリティーラン>

11月3日(月・祝) しあわせの村

<11月第1例会>

11月13日(木) 19:00~

三宮センタープラザ西館 (三宮センター街
中程山側)

<11月第2例会>

11月27日(木) 19:00~ 神戸勤労会館 (三宮)

<12月クリスマス例会>

12月11日(木) 18:30~ 特養ホーム・オリンピア

20:00~ グリーンヒルホテル神戸

第1例会参加費は食費代2000円です。正会員の欠席、及びメネット・ゲスト他出席は、前々日迄に坂本連絡主事宛連絡下さい。

《 2014年11月の聖句 》

<主よ、あなたは代々にわたしたちの宿るところ。山々が生まれる前から大地が、人の世が、生み出される前から、世々としえに、あなたは神。詩篇 90:1-2>

旧約聖書の詩篇の記者は、壮大な自然と世界のドラマを見ていました。人の命、その背後に神の支配があることを。翻って、今私たちの生きる地上の世界は、何かを手にしたかに見える勝利の凱歌も空しく、争いと命が失われていく日々 希望を失っている姿が映っています。神の支配と現実の厳しさの狭間で、人間はどこに立ち、何を見上げ、誰を信じ続けるのでしょうか? 詩篇の記者の審美眼の鋭さに、唯々驚きの日々です。(Rev. Nishizawa)

2013-2014 年度クラブ役員

【会長】 森 恭子 【副会長】 廣瀬 献児 【書記】 鈴木 誠也 【会計】 小田 浩 【監事】 山崎 往夫 【連絡主事】 坂本 庸秀

会長メッセージ

森 恭子

秋晴れが映える11月。各地でも青空のもと、様々な催しが開催されています。YMCAでも、バザーやチャリティランと催しが続く季節です。バザーの雰囲気、自然に触れながら身体を動かし楽しむ喜び。参加すると、いつもさわやかな気持ちになるのは、不思議なものです。大人気のフルーツジュース販売を振舞うことができませんが、じゃがいもファンに有り余る力を注ぎましょう！そして、バザーもファン集めも、いろいろな方々の働きや気遣いなしでは成り立ちません。そういった一人ひとりの貴重な働きに改めて気づき、目を向けられるのもこうした機会があるからではないでしょうか。ぜひ、協力しあえることを楽しみながら、じゃがいもを一人でも多くの方々にお届けし、ポートワイズ活動の魅力を多くの人に伝える機会にしましょう。

ゲストスピーカー紹介

講師：芳賀一也 (Kazuya Haga) さま

写真家。郷土史家。姫路城下町まちづくり協議会副会長。姫路歴遊会顧問。

東京、ロンドン、ニューヨークで写真の仕事をしていましたが、阪神大震災をきっかけに姫路に戻り、歴史を掘り起こし始める。史実として文献研究をするかたわら、年号や城主の名前にこだわらない独自の歴史語りスタイルを確立。今では、本業（家業を継いで写真館を経営）とともに、まちの魅力を写真のように切り取り、演劇のように演出する日々。シニア向け観光ガイド養成講座で教えた受講生たちがつくる「姫路歴遊会」の顧問も務め、2015年春の姫路城リニューアルオープンに備えておもてなし体制充実に力を注ぐ。

入会者プロフィール

井内 朋博さん

この度、大野勉さんの誘いによる例会への参加と山田滋己さんの助言によりクラブへの入会を決意しました。仕事の都合等もありますが、できる限り積極的にクラブの活動に参加したいと思います。

モットーとして、最近では「自分に起こる事はすべて必然である！」と思うようにしています。なので、このクラブへの入会も僕にとっては必要であったと考えています。皆様との出会いと繋がりを大切にしたいと思います。趣味はランニングでマラソン大会に参加したり、山や名所旧跡をマラニックで回ったりしながら楽しんでます。

<10月第1例会報告>

10月9日(木)第1例会、三宮ターミナルホテル、ポートクラブ会員17名ゲスト2名(スピーカー+入会候補井内朋博さん)出席。NPO法人はたらば中畷聡氏にお越し頂き「ブラック企業」問題から、現代の若者が直面する社会的状況について話を伺った。ブラック企業の実態を実例から説明があり、そうした社会的背景について、時代ごとに働き方の社会構造自体がそもそも変わってきていることをわかりやすく解説頂いた。解決に向けて、会社が悪いというのではなく、社会構造から捉えた視点と取り組みが必要という話であった。メンバーからは、「ブラック企業」と一括りにして語られることにも問題がある、という鋭い指摘が



なされるなど時間を超える活発な質疑応答がなされ、双方にとって有意義な時間となった。(森 記)

<今月のうた10月> 「小さい秋見つけた」

サトウハチロー作詞、中田喜直作曲

<だれかさんが>と、<小さい秋>を3回繰り返す。

そして目隠し鬼さん、手のなる方へと呼びかける。

ほんとうに美しい、楽しいうただ。(齋藤 記)

<10月第2例会報告>

日時:2014年10月23日(木)19時～ 神戸勤労会館305

出席者:大野勉、小田、郡、坂本、鈴木、丹羽、橋本、廣瀬、井内、森、井内朋博(入会候補者)10名

同日開催・六甲部役員会出席:大野智恵、山田、

1)10月第1例会出席:ワズ17, ネット0, ゲスト2(中畷聡、井内朋博)合計19名、出席率:17÷19=89.5%

2)10月活動報告の件

*10月9日(木)第1例会、三宮ターミナルホテル、19名出席と食事19食、ドライバー橋本忠男ワズ、森会長の提案により準備、現在の若者が直面している労働の問題を取り上げて「ブラック企業」を検討した。ゲストスピーカーは、NPO法人はたらば代表の中畷聡さん。現在の若者が直面している労働問題について実態を知る機会となった。

*10月15日じゃがいも入荷、販売価格10kg1箱2,200円

橋本ファンド委員長より現状報告：各自売上報告、売上精算。500箱は超えられそうであるが、更に多くの販売協力を期待する。

*10月23日(木)第2例会 神戸市勤労会館305室にて開催。六甲部役員会同日同時刻開催のため、会長代理として山田書記、大野智恵ワイズは主査として出席。

*チャリティーラン協賛委員会 10月1日森会長出席、更に個人的な協賛金と品物を期待する。

*チャリティーラン実行委員会 10月6日大野勉ワイズ出席

*EMC事業委員会 10月3日広瀬献児 EMC委員長出席
3) 11~2月第1例会予定

*11月13日(木)：「軍師官兵衛の話」

7月中止の再開なので興味を持っての方も多いため一人が一人を連れてくるEMC例会と捉えて、35名を超える出席者を想定するため、会場を変更し、弁当は配達依頼する。会場は鈴木、弁当は民谷が担当する。

会場：三宮センタープラザ西館6F8号室(三宮センター街の中程山側)

参加申込・連絡先：電話 078-241-7201(坂本庸秀)(食事準備のため必ずお申し込みください)

会費：2,000円(夕食代1,500円程度込み) ゲストスピーカー：芳賀一也氏(はがかずや)

今のところ、ポート出席予定：18名、ゲストスピーカー1名、ビジター京都パレス人見ワイズ同伴ゲスト5名程度
当日：会場準備、受付：小田、齋藤、鈴木、丹羽、橋本、食事準備：お茶等大野智恵、民谷、

ドライバー：民谷(廣瀬献児)、入会式：森会長、多胡部長、河原正浩 EMC事業主任

*12月11日(木)：クリスマス例会、例年に準じてオリンピックとグリーンヒルホテルとする。

*1月8日(木) 新年第1例会、三宮ターミナルホテル

*2月12日(木) TOF例会、会場は神戸勤労会館(三宮)として食事を抜いたTOF例会とする。

4) 新入会員承認：大野勉ワイズ、山田ワイズの紹介による井内朋博さんが、本日3回目の見学により正式に入会意思を表明された。出席者全員の承認によって入会を確認し、11月第1例会にて入会式を執行するように準備することを確認した。本人による入会届によって西日本区への手続きは鈴木書記により進める。

5) 今後の予定

*11月3日神戸YMCA チャリティーラン：協賛金(品)のお願い。出席予定者：大野智恵、大野勉、郡、齋藤、坂本、鈴木、廣瀬献、水野、森、山崎、山田11名予定。
ラッフル券販売と、物品販売(柿とはちみつドリンク)

*阿部望先生が、YMCA 新会館建築支援のためのチャリティーコンサートを12月6日(土)15時~ 風月堂にて「くさぶえ」「Ding Dong Ringers」出演で主催される。YMCAをサポートするワイズメンズクラブとしては、六甲部全体で販売促進に協力する。(チケット1,200円)

6) ブリテン11月号：原稿11月1日(土)締切、11月4日(火)発行、印刷、郵送

・10月第1例会(森)・第2例会(鈴木)、今月聖句(西澤) 11月第1例会案内、スピーカー紹介(大野智恵)、六甲部役員会(山田)、メネット事業の件(大野智恵)

EMC事業の件(廣瀬献児)、投稿、諸報告、その他お願いします。ブリテンはできるだけネット配信して郵送を減らすように工夫するが、入会候補者、じゃがいも販売協力者等、郵送希望の方は鈴木までお知らせください。

<じゃがいも販売キャンペーン>

*本年も北海道のじゃがいも「洞爺」をお届けしています。昨年と同じく10kg1箱2,200円で、550箱を目標に販売促進努力中です。頑張りましょう。

*じゃがいも販売によるファンド・レイジングは、全国のワイズメンズクラブの貴重なファンド財源になっていますが、元々は北海道部十勝クラブの「農家の花嫁さん募集運動」を支援する為に、農業従事のクラブ会員が生産するじゃがいもを全国のクラブに呼びかけたことから始まっています。現在もこの趣旨を大切にするクラブも多く十勝のじゃがいもとしてアピールされていますが、ポートクラブは26年前のチャーター初年時期は親クラブの神戸クラブに合わせて十勝から取り寄せていましたが、不安定な天候の為に痛んだじゃがいもが届いたことが続いたため、野菜のプロである郡ワイズの指導によって洞爺いも安価に運送することに成功して、その後は、安定したおいしいじゃがいもを毎年提供できるようになりました。毎年楽しみに待ってくださるポートクラブのじゃがいもファンを大切にして、今後も継続して安定したファンド獲得に努力していきましょう。

(郡・鈴木 記)

<六甲部役員会でのメネット事業についての説明>

* 希少難病と患者理解の為に例会での学習会の進捗状況
①神戸ポート・西宮・芦屋・神戸西各クラブではユニバーサルフィールドの小泉さんと中岡さんを招いての学習会実施
さんだクラブは医師のお話(希少難病に関する?)
神戸クラブ(①を予定していたが新聞報道後中止
今後のことは未定)
宝塚クラブ(②を予定?)

学園都市クラブ（国内メネット事業には参加しないとブリテンに明記）

★ 希少難病患者支援チャリティーコンサート

六甲部メネット事業として4月4日に予定している希少難病患者の支援チャリティーコンサートは、11月1日にコンサート実行委員会を予定していたが、新聞報道後のメネット事業の見直しに関しては、西日本区からの正式な報告が11月8・9日に開催される西日本区役員会で協議してからということなので、11月15日に変更。今後の六甲部メネット事業とあわせて協議する予定。

（大野智恵 記）

＜その他連絡・情報＞

＜六甲部EMC事業委員会報告＞

10月3日にEMC事業委員会が賀川記念館で行われました。会合では、新入会員の獲得について、話し合いました。特に、入会の可能性がある人やゲストで来て下さった方々について、担当者を決めて継続して関係を深めていくこと、また地域の役に立っている実感が持てる活動を行うことなどが提案されました。退会者の防止については、忙しさを理由にされることが多いことから、事務作業の効率化や、会議回数の調整などが必要ではないかと話し合われました。委員会の活動としては、各クラブで新入会員候補者のリストを作成し、クラブメンバー全員で共有、分担しながら、候補者との関係を深めていく試みが採択されました。次回EMC事業委員会は、来年1月29日に行われます。

（廣瀬 献児 記）

＜瀬戸山陰部部会報告＞

10月4日（土）13時～ 鳥取県八頭郡智頭町の廃校になった木造の小学校で開催されました。緑の風の吹く山間の疎開のまち智頭に、100名が集まり、かねの音で始まる授業スタイルの教室で開催され、手づくりの野菜たっぷりの料理いっぱいおいしく頂きました。（齋藤 記）

＜神戸YMCA チャリティーラン2014開催される＞



神戸ポートワイズは去る11月3日晴れ後曇り時々小雨という天候の中、開催された今年のチャリティーランにはクラブとしては、ラッフル券の販売に協力奉仕するとともに、大野ベンさんの大活躍により奈良県明日香村の大きくておいしい柿の販売と、初めて大野智恵さん特製の「はちみつレモン」も大好評で完売して、合計9,500円をチャリティーランの実行委員会に寄付、貢献することができました。クラブからの参加者は、大野智恵、大野勉、郡、坂本、鈴木、廣瀬献児、水野、森、山崎、山田合計10名に、入会予定の井内朋博さんも早朝のぞいていただきました。

（森 記）

＜感謝＞

大野 勉さんには長い間、チャリティーランの実行委員長を務めていただき、特に神戸市内の小学生1,000人以上の参加者を集めていただいた功績は大変大きなことです。実行委員長をお願いをしたとき、小学生駅伝の提案をいただいたことを思い出します。本当にごくろうさまでした。また23日には神戸マラソンにも出場されます。元気に完走されることを期待して応援したいと思います。（水野記）

神戸YMCA ニュース

1. 下半期事業スタート

10月から下半期の事業がスタートしていますが、学校教育部門では、10月9日（木）に専門学校日本語学科の入学式がANAクラウンプラザホテルの一室をお借りして行なわれました。49名で11ヶ国から来られた学生を受け入れることができました。ウクライナ、ロシアというロシア圏から、またミャンマー、ベトナム、タイという東南アジア、ネパール、モンゴルからも来られています。また、同じ10月9日（木）には、西神戸会館内の高等学院でも後期の入学式が行なわれ、今回は2名の入学生を迎えました。様々な悩みの中でYMCAを選び、学ぼうとしている生徒を歓迎し、これからの学校生活が実り多いものとなりますように祈ります。

2. 国際ホテル学校・専門学校ホテル学科設立50周年記念式典、挙行

去る10月21日（火）に、神戸YMCA国際ホテル学校・専門学校ホテル学科の設立50周年を祝う会が、ANAクラウンプラザホテルにおいて150名以上の来会者を得て挙行されました。神戸YMCAのホテル学校は1964年、東京オリンピックが開催され、新幹線が開業した年に、業界からの要請を受けて開設されました。以来、1500名の卒業生を輩出し、京阪神の主要ホテルに多くの卒業生が働いています。

3. 第31回チャリティーゴルフ大会、開催

去る10月22日（水）に、会員活動委員会のゴルフ実行委員会主催のゴルフ大会が芦屋カンツリー倶楽部を会場に開催され、52名が参加されました。当日はあいにく小雨が降り、風が強い天候でしたが、当日キャンセルも少なく、プレイを楽しめました。これは青少年指導者養成基金へのチャリティーとして始められ、現在も15年継続されていますが、東日本大震災以降はその募金としても、また子ども奨学金への寄附も募る大会となっています。